|  |
| --- |
| **５０６５．輸入品目税率照会** |

|  |  |
| --- | --- |
| 業務コード | 業務名 |
| ＩＨＳ | 輸入品目税率照会 |

１．業務概要

輸入品目コード及び国コード単位に登録されている輸入品目の税率に係る情報を照会する。

２．入力者

全利用者（厚生労働省（食品）、動物検疫所、植物防疫所、厚生局等、輸出証明書等発給機関は除く）

３．制限事項

１回での照会件数は最大１００件とする。

なお、１００件を超える場合は、注意喚起メッセージを出力する。

４．入力条件

（１）入力者チェック

システムに登録されている利用者であること。

（２）入力項目チェック

（Ａ）単項目チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

（Ｂ）項目間関連チェック

なし。

（３）輸入品目関連チェック

①入力された品目コ－ドが輸入品目ＤＢに存在すること。

②入力された品目に基本税率、暫定税率、特恵税率、特別特恵税率、ＷＴＯ協定税率または

ＥＰＡ協定税率のいずれかが登録されていること。

（４）国関連チェック

入力された国名コ－ドが国ＤＢに存在すること。

５．処理内容

（１）入力チェック処理

前述の入力条件に合致するかチェックし、合致した場合は正常終了とし、処理結果コードに「０００００－００００－００００」を設定の上、以降の処理を行う。

合致しなかった場合はエラーとし、処理結果コードに「０００００－００００－００００」以外のコードを設定の上、輸入品目税率照会情報の出力を行う。（エラー内容については「処理結果コード一覧」を参照。）

（２）注意喚起メッセージ出力処理

注意喚起メッセージとして処理結果通知に出力する。

①差額関税が照会された場合。

②照会件数が１００件を超える場合。

③オベリスク対象の品目コードが５０件を超える場合。

（３）輸入品目税率照会情報編集出力処理

輸入品目ＤＢ、ＥＰＡ税率管理ＤＢまたは国ＤＢより輸入品目税率照会情報の編集及び出力を行う。出力項目については「出力項目表」を参照。なお、出力順は、特別特恵税率→特恵税率→ＥＰＡ協定税率→ＷＴＯ協定税率→暫定税率→基本税率の順とし、輸入品目ＤＢまたはＥＰＡ税率管理ＤＢに登録されている税率を出力する。

６．出力情報

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 情報名 | 出力条件 | 出力先 |
| 輸入品目税率照会情報 | なし | 入力者 |

７．特記事項

税率に出力する税率パターンは以下の表の通り。

|  |  |
| --- | --- |
| 税率パターン | 出力形式 |
| 従価税 | XX% |
| 従量税 | ¥XX/従量税単位 |
| 併用税率 | XX%+¥XX/従量税単位 |
| 差額関税１ | 1KGにつき、XX円との差額 |
| 差額関税２ | 1KGにつき、XX円と課税価格にXXを乗じて得た額との差額 |
| 選択税率（高い税額）１ | XX%又は¥XX/従量税単位のうちいずれか高い税率 |
| 選択税率（高い税額）２ | XX%又はXX%+¥XX/従量税単位のうちいずれか高い税率 |
| 選択税率（低い税額）１ | XX%又は¥XX/従量税単位のうちいずれか低い税率 |
| 選択税率（低い税額）２ | XX%又はXX%+¥XX/従量税単位のうちいずれか低い税率 |
| 複合税率 | 1KGにつき、XX円に重量比による乳糖の含有率が10%を超える1%ごとにXX円を加えた額 |
| 無税 | FREE |
| 免税 | EXMP |

XX：輸入品目ＤＢまたはＥＰＡ税率管理ＤＢに登録されている数値を出力

従量税単位：KG、L、NO等